

大切なものを火災から守る

しょうぼうせつびし
消防設備士

学校をはじめ世の中の建物には、火事を見つけた機械（自動火災報知設備）や、火を消すための消火栓・消火器が設置されています。これらを正しく取り付けたり、いざという時にしっかり動くように点検したりするのが「消防設備士」の仕事です。建物の中にいる人たちの命と、大切な建物・財産を火事から守るための特別な設備を、いつでも使えるようメンテナンスし、日々の安全を支えています。



このお仕事に
ついた
きっかけ

くらしを支える「設備」や、災害から守る「防災」の仕事に興味がありこの仕事を選びました。自分
が取り付けた設備が正常に動いたことで、実際の火事を最小限に防げたこともありました。

しょうぼうせつびし
消防設備士ってどんなお仕事をしているの？

計画



仕事の依頼が入ると、まずは工事全体の計画を立てます。いつ、どんな工事をするのか、作成した資料をもとにわかりやすく説明します。

準備



大きな機材から小さな部品まで、仕事で使うものをしっかりチェックします。車に積み終えたら現場に向けて出発します。

工事



建物の中に火災報知器やスプリンクラーなどの消防用設備を設置する仕事です。天井の中に電線を通す工事などもおこないます。

点検・メンテナンス



点検で見つかった調子の悪いところや、古くなってしまった機械の修理、部品の交換をおこないます。建物をいつも元気に安全に保つ大切な作業です。

こんな人も
働いています！

■ 防災士 ■ 電気工事士 ■ 事務スタッフ

この会社に教えてもらったよ！

消防・防火のプロ集団

さんせいさんぎょうかぶしきがいしゃ
三誠産業株式会社

高知市高須新町3-4-4 TEL/088-882-2415

創業/1948年12月 従業員数/13名

三誠産業株式会社



会社見学
OK

出張授業
OK

さんせいさんぎょうかぶしきがいしゃ
三誠産業株式会社はこんな仕事をしています

消防訓練

消防署と協力して、火事にそなえる訓練をおこなっています。消防設備士の資格を持つプロとして、いざという時に役立つアドバイスもしています。

しせつ
公共施設などの消防設備管理

市役所や病院のような、たくさんの人が集まる建物に置かれている消防設備がいつでも正しく動くよう、定期的に点検をしています。



点検報告書の作成

消防設備の他に、学校の階段にある防火戸などの点検もおこなっています。それらを定期的に点検したら報告書を作成して、消防署や建物の管理者に提出します。



道路システム

四国・関西地方を中心に、高速道路のトンネルの中にある消火栓や火災検知器、トラブルを知らせるための情報板を取り付ける仕事をしています。



☑ CHECK!

りんじょう
火災臨場体験VR・展示説明会

火事が起きた建物内をGoogleをつけて体験する、「VR（バーチャルリアリティ）」の防災イベントを実施しています。火やけむりが広がる実際の速度や、建物内での正しい逃げ方を、ゲームのようなリアリティのある世界を通して学習できます。

